



2022年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年2月10日

上場会社名 理研計器株式会社

上場取引所 東

コード番号 7734 URL <http://www.rikenkeiki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小谷野 純一

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 経理部長 (氏名) 前田 卓郎

TEL 03-3966-1128

四半期報告書提出予定日 2022年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	27,909	19.4	6,710	55.6	6,876	55.9	4,827	57.5
2021年3月期第3四半期	23,381	2.0	4,314	8.0	4,410	10.8	3,064	7.1

(注) 包括利益 2022年3月期第3四半期 5,745百万円 (66.9%) 2021年3月期第3四半期 3,442百万円 (9.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	207.42	
2021年3月期第3四半期	131.74	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第3四半期	68,871	55,861	80.1	2,371.51
2021年3月期	64,326	52,615	79.3	2,193.61

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 55,200百万円 2021年3月期 51,033百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		20.00		22.00	42.00
2022年3月期		21.00			
2022年3月期(予想)				21.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,900	11.5	7,850	19.0	8,050	16.3	5,750	22.6	247.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期3Q	23,661,000 株	2021年3月期	23,661,000 株
期末自己株式数	2022年3月期3Q	384,642 株	2021年3月期	396,265 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期3Q	23,271,742 株	2021年3月期3Q	23,260,230 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間.....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間.....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気は緩やかな持ち直しの動きが見られるものの、新型コロナウイルスの新たな変異株の出現、原油価格の高騰、半導体供給不足等により、先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループの属する産業用防災保安機器業界におきましては、主要顧客である日本国内及び中国・台湾を中心とする東アジアの半導体業界や中国におけるリチウムイオン電池業界の設備投資が堅調に推移し、また、北米における受注が好調でしたが、半導体に代表される部品の供給不足等が与える影響に十分注意する必要もあり、先行きについても当面の間は不透明な状況が続くと見込まれます。

このような情勢の中で、当社グループは、新型コロナウイルスの感染防止対策を講じるとともに、生産の合理化による原価低減、徹底した経費削減、オンラインを活用した営業活動の展開、新製品開発への積極的な投資、品質管理体制及びサービス体制の充実に継続して取り組んで参りました。

これらの諸施策の結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は279億9百万円（前年同四半期比19.4%増）、連結営業利益は67億1千万円（前年同四半期比55.6%増）、連結経常利益は68億7千6百万円（前年同四半期比55.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は48億2千7百万円（前年同四半期比57.5%増）となりました。

当社グループの事業は、各種産業用測定機器の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、セグメントごとの経営成績に代えて機種別の売上の状況を以下に記載いたします。

① 定置型ガス検知警報機器

当第3四半期連結累計期間の定置型ガス検知警報機器の連結売上高は、194億9千3百万円（前年同四半期比20.0%増）となりました。

② 可搬型ガス検知警報機器

当第3四半期連結累計期間の可搬型ガス検知警報機器の連結売上高は、75億5千1百万円（前年同四半期比17.4%増）となりました。

③ その他測定機器

当第3四半期連結累計期間のその他測定機器の連結売上高は、8億6千4百万円（前年同四半期比22.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末と比較して45億4千5百万円増加し、688億7千1百万円（前連結会計年度末比7.1%増）となりました。流動資産につきましては、前連結会計年度末と比較して48億6百万円増加し、402億8千2百万円となりました。これは主に、電子記録債権が10億4千1百万円増加したこと、有価証券が26億4千6百万円増加したこと、仕掛品が8億9千1百万円増加したこと及び原材料及び貯蔵品が8億5千9百万円増加した一方、流動資産その他に含まれる未収入金が6億円減少したこと等によるものであります。固定資産につきましては、前連結会計年度末と比較して2億6千万円減少し、285億8千8百万円となりました。これは主に、投資有価証券が4億3千4百万円増加した一方、建物及び構築物が2億2千9百万円減少したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末と比較して12億9千8百万円増加し、130億9百万円（前連結会計年度末比11.1%増）となりました。流動負債につきましては、前連結会計年度末と比較して14億5千6百万円増加し、100億3千3百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が11億4百万円増加したこと及び流動負債その他に含まれる未払消費税等が4億5千7百万円増加した一方、流動負債その他に含まれる未払金が5億3百万円減少したこと等によるものであります。固定負債につきましては、前連結会計年度末と比較して1億5千7百万円減少し、29億7千6百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末と比較して32億4千6百万円増加し、558億6千1百万円（前連結会計年度末比6.2%増）となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益48億2千7百万円を計上し、剰余金の配当が10億円あった結果、利益剰余金が38億2千6百万円増加した一方、シンガポールの連結子会社であるR K INSTRUMENTS(S)PTE LTDの子会社株式を追加取得したこと等により、資本剰余金が4億1千6百万円減少、非支配株主持分が9億2千万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年11月11日の第2四半期決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,631,315	9,606,118
受取手形及び売掛金	9,894,686	10,337,715
電子記録債権	2,803,268	3,844,962
有価証券	6,294,967	8,941,394
商品及び製品	2,538,714	2,427,186
仕掛品	1,869,207	2,761,002
原材料及び貯蔵品	998,259	1,858,124
その他	1,450,726	509,457
貸倒引当金	△4,853	△3,548
流動資産合計	35,476,292	40,282,415
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,653,372	11,423,838
機械装置及び運搬具（純額）	326,658	334,908
土地	4,075,901	4,078,232
建設仮勘定	155,430	39,993
その他（純額）	1,935,155	1,727,451
有形固定資産合計	18,146,517	17,604,424
無形固定資産		
のれん	676,468	615,606
顧客関連資産	876,699	837,674
その他	596,305	479,071
無形固定資産合計	2,149,473	1,932,352
投資その他の資産		
投資有価証券	5,514,420	5,949,129
退職給付に係る資産	1,672,351	1,762,376
その他	1,370,978	1,344,194
貸倒引当金	△4,000	△3,500
投資その他の資産合計	8,553,749	9,052,200
固定資産合計	28,849,741	28,588,977
資産合計	64,326,034	68,871,393

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,206,800	4,310,832
短期借入金	995,000	1,215,000
未払法人税等	877,653	925,837
賞与引当金	873,596	482,847
製品保証引当金	130,855	87,237
受注損失引当金	609	1,041
資産除去債務	22,291	—
その他	2,469,731	3,010,462
流動負債合計	8,576,538	10,033,258
固定負債		
社債	300,000	300,000
長期借入金	850,580	594,400
資産除去債務	11,094	11,094
その他	1,972,505	2,070,902
固定負債合計	3,134,179	2,976,397
負債合計	11,710,718	13,009,655
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,565,500	2,565,500
資本剰余金	2,294,089	1,877,091
利益剰余金	44,641,217	48,467,623
自己株式	△232,906	△226,384
株主資本合計	49,267,900	52,683,829
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,921,384	2,259,967
為替換算調整勘定	△155,642	256,411
その他の包括利益累計額合計	1,765,742	2,516,379
非支配株主持分	1,581,673	661,529
純資産合計	52,615,315	55,861,737
負債純資産合計	64,326,034	68,871,393

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)
売上高	23,381,404	27,909,322
売上原価	12,408,110	13,991,487
売上総利益	10,973,294	13,917,835
販売費及び一般管理費	6,659,241	7,207,063
営業利益	4,314,053	6,710,772
営業外収益		
受取利息	39,813	33,156
受取配当金	79,980	99,257
為替差益	12,232	50,698
受取保険金及び配当金	4,285	9,381
有価証券売却益	—	115
有価証券評価益	—	3,496
雑収入	69,762	54,268
営業外収益合計	206,074	250,373
営業外費用		
支払利息	23,096	35,636
固定資産除却損	16,888	4,892
支払補償費	—	40,591
有価証券売却損	50,554	—
有価証券評価損	15,605	—
雑損失	3,817	3,554
営業外費用合計	109,962	84,674
経常利益	4,410,164	6,876,471
特別利益		
固定資産売却益	301	386
特別利益合計	301	386
特別損失		
固定資産売却損	172	262
ゴルフ会員権評価損	2,590	—
ゴルフ会員権売却損	1,400	—
特別損失合計	4,162	262
税金等調整前四半期純利益	4,406,303	6,876,595
法人税、住民税及び事業税	1,040,914	1,827,101
法人税等調整額	244,428	152,616
法人税等合計	1,285,343	1,979,718
四半期純利益	3,120,960	4,896,877
非支配株主に帰属する四半期純利益	56,676	69,842
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,064,283	4,827,034

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期純利益	3,120,960	4,896,877
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	532,053	336,853
為替換算調整勘定	△210,841	511,466
その他の包括利益合計	321,212	848,320
四半期包括利益	3,442,172	5,745,197
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,466,155	5,577,671
非支配株主に係る四半期包括利益	△23,982	167,526

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

第2四半期連結会計期間において、当社の連結子会社であるR K INSTRUMENTS(S)PTE LTDの株式を非支配株主から追加取得したこと等により、資本剰余金が416,998千円減少しております。

その結果、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が1,877,091千円となっております。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、当第3四半期連結累計期間の損益及び期首利益剰余金に与える影響はありません。

また、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第3四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。これによる、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。